

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【自然】調理によって形や香りに変化が起こることを知り、作ることを楽しむ。

<テーマの設定理由> (テーマに関する 子ども の興味関心、園の特色 など)

前回大豆から出来ている食品を知った為、調理によって形や香りに変化が生じることを楽しめるようにするため。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数							
	実施日	0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)	地域 大人 (人)
①	3月13日					15人			
②									
③									
④									
⑤									

活動内容

前回大豆を触ったり、香りをかぎ「香りがいい」ということを感じていた為、炒った大豆の香りをかいでみた。その後、使用する道具(すり鉢、棒、ミキサー)などを紹介し、まずは棒でジップロックに入れた豆を叩き細かくした。細かくした大豆をふるいにかけてさらにはミキサーをした。ミキサーは一人ずつ体験した。細かくなった大豆に溶かして液体にしたきな粉を混ぜて、ペースト状にして、それぞれで食パンに塗って食べた。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。

(HP など で 公開する可能性がありますので、公開可能な ものを 使用 ください。)



3. 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

前回の大豆の食育で、「香りがいい」という子が多かったが、炒った大豆をかき、「ににおいがいい！」「変なにおいがする」と感想を述べていた。保育者が「香ばしいにおい」と言うと大豆を棒で叩く作業では、力いっぱい棒を振りながら叩く。叩いた大豆をふるいにかける時には、砂場遊びでふるいを使っていたこともあり、手慣れたように作業していた。ミキサーを使用したことによって、クッキングをしているという実感を持ち、気持ちが高ぶっていた。溶かした砂糖と大豆を混ぜて、自分が食べる食パンに塗る時には、食パンも柔らかく塗ることが難しかった。普段きな粉マカロニが苦手な子ども、自分で作ったものということから、おかわりを求める程おいしく食べていた。自分で作ったものだからおいしいということを保育者としても感じる事ができた。

4. 今月の購入実績

[illegible]

記入日： 3月20日

記入者： 五十嵐 絵菜